



浜松市博物館情報



Hamamatsu City History Museum News

2023.12.15

No.359

絵図を見ながらまちを歩く

城下町の絵図を見ながら、現在のまちを歩いたことがありますか。浜松市博物館では、本年度の「浜松市博物館情報」三五五・三五六号でも取り上げている「遠州浜松城下絵図」を見ながらまち歩きを行いました。

博物館の展示においては、資料に説明パネル等を添えて理解をしようというふうに努めています。特に地図類については、実際に現地で資料の内容について考えてみるということがより効果的な手法でしょう。ところが、資料の現物を持ち出してまち歩きをする、破損等のおそれもあり、資料保護の観点からは実施は難しいです。

浜松市文化遺産デジタルアーカイブでは、「遠州浜松城下絵図」を含む浜松市博物館や浜松市立中央図書館等の資料を見ることができ、これを利用すれば館外で資料を見ながらまち歩きをすることができます。

浜松市博物館では、学芸員資格取得を目指す学生を受け入れて実施している博物館実習の一環としてまち歩きを行いました。博物館資料の活用や資料から読み取ることができる歴史情報の理解を深めるという観点からこの事業を行いました。

過去の地図を見ながらまち歩きをするとき、道のかたち、土地利用のあり方等について、どこが異なりどこが同じなのかに注目します。そして、地図で表現されていない情報についても注意が必要です。たとえば、三方原台地から続く傾斜が、東海道上でみると東方向にピオラ田町のあたりまで続いているますが、「遠州浜松城下絵図」では高低差の情報を記載していないため、そのことは読み取れません。

これらの点について、現地で地図と見比べながら確認を行うことで、まちのすがたの変化や地図のもつ特性について考えることができます。



遠州浜松城下絵図（部分）

今回のまち歩きは、「遠州浜松城下絵図」を印刷したものを講師が提示しながら説明をするとともに、参加者には浜松市文化遺産デジタルアーカイブを見てもらうという形式で実施をしました。各目的のデジタル機器で絵図をみれば細かい部分まで確認できるといふメリットを活かそうという趣旨で実施をしました。しかし、説明の際に見てもらいたい箇所をどう示すのかということや、参加者によるデジタル機器の取り扱いの習熟度の差等の課題については考えていく必要があります。

また、今回肴町の松作商店様や肴町発展会様等地域の関係各位にご理解、ご協力をいただきましたことにお礼を申し上げます。このようにまち歩きが博物館と地域が関係性を築いていくきっかけになればと考えています。

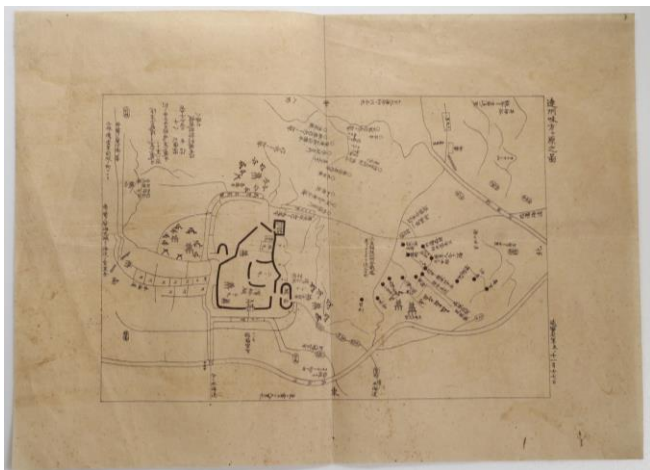
★「遠州浜松城下絵図」は浜松市文化遺産デジタルアーカイブ（浜松市立図書館ホームページ）でご覧いただくことができます。



博物館実習の様子



【博物館所蔵資料の紹介】
「遠州味方ヶ原之図」



これは元龜3年（1572）にあった三方ヶ原の戦いの布陣図です（以下、本資料という。）。本資料は令和4年度に新たに購入した資料です。図は枠線の中に描かれ、枠外には「延宝七年末ノ十一月十七日」との記載があります。また、作成者については、特に記載がありません。

浜松市博物館では、他に三方ヶ原の戦いの布陣図を所蔵していますが（遠州味方ヶ原御合戦之図・遠州味方ヶ原合戦図等）、それらとは少し様相が異なっています。

まず、本資料は印刷物であり、彩色がなされていないことがこれまで当館で所蔵していた三方ヶ原の戦いの布陣図との相違点として挙げられます。

そして、本資料には浜松城や「フンキ稲荷宮」、馬込川等が描かれ、実際の浜松の地理に基づいた描かれ方をしています。これまで当館で所蔵していた三方ヶ原の戦いの布陣図（特に遠州味方ヶ原御合戦之図・遠州味方ヶ原合戦図）では、実際の浜松の地理に基づいた描かれ方がされていません。

また、本資料には「延宝七年末ノ十一月十七日」との記載があり、延宝7年（1679）に印刷もしくは本資料の図が作成されたと考えられます。当館が所蔵してきた三方ヶ原の戦いの布陣図の中で遠州味方ヶ原合戦図には、文化14年（1817）の年代記載がありますが、それと比べると、早い時期の作と考えられます。

いずれにしても、本資料は三方ヶ原の戦いの100年以上後に作られたものであり、三方ヶ原の戦いの実際の状況を示すものとして捉えるより、後の時代にどのように戦いの様子が考えられていたかという資料として見た方がよいでしょう。

催し物のご案内

★テーマ展「はかる」

開催中～1月8日(月)

長さ・量・重さなどをはかるための道具、ものさしや枡、秤などがどのような場面で使用されてきたか紹介します。

★ワークショップ「はかる道具を使ってみよう！」

12月28日(木)

① 9:00～11:30 ②13:00～15:00

申込不要

★ギャラリートーク

1月6日(土)

10:00から30分程度 申込不要

★小展示「家康ゆかりの地パネル展～中区編～」

開催中～1月8日(月)

★小展示「道具たちの100年」

開催中～5月19日(日)

★小展示「干支展 辰」

1月27日(土)～3月10日(日)

令和6年の干支である「辰」にちなんだ資料を豊橋市自然史博物館との共催で展示します。

★冬休み体験館

12月26日(火)～12月28日(木)

1月4日(木)、5日(金)

- ・ミニしめ飾りづくり（12/26）
- ・ワコとナウマンゾウについて知ろう（12/27）
- ・七輪餅焼き体験（1/4、5）
- ・木のおもちゃ絵付け体験、クイズラリー、展示ガイドツアー（毎日開催）

★かやぶき屋根の下で聞く日本の昔ばなし

1月13日(土)、2月10日(土)

14:00から30分程度

場所：蛸塚公園内旧高山家住宅

参加無料、事前申し込み不要



※各イベントの内容、定員、参加費などの詳細は、ホームページ、SNSでご確認ください。

※イベントは、変更、中止になる場合があります。

左から
ホームページ
X (旧ツイッター)
インスタグラム



浜松市博物館

開館時間：9時～17時

12～2月の休館日：12/18,25,29,30,31 1/1,2,3,9,15,22,24,29 2/5,13,19,26,28

〒432-8018 浜松市中区蛸塚四丁目22番1号

電話：053-456-2208

FAX：053-456-2275

Eメール：hamahaku@city.hamamatsu.shizuoka.jp

HP：https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/